

子どもの日本語教育研究会 第2回研究会

ポスター発表一覧 講義棟C棟2F

前半:奇数番号 10:05-11:05 後半:偶数番号 11:10-12:10

No.	実践/ 研究	発表題目	発表者名
1	実践 発表	日本語指導が必要な児童生徒の散在地域における日本語指導体制の整備—大分県別府市における実践—	住田 環(立命館アジア太平洋大学) 矢津田 花絵(立命館アジア太平洋大学) 立山 愛(多文化子どもネットワークいろは)
2	実践 発表	大規模団地における年少者対象「にほんご教室」の取り組みについて— URコミュニティと地域ボランティアの連携の可能性 —	村澤 慶昭(武蔵野大学)
3	実践 発表	多文化キッズキャンプ福島2017—外国にルーツを持つ子どもと保護者のための宿泊交流—	日下部喜美子・佐々木千賀子(蓬莱日本語教室)
4	実践 発表	福島県多言語高校進学ガイドブック作成と配布体制構築の試み—(地域のリソースを活用して)	三田真理子・奥秋和夫・吉田千鶴子 常松勇佑(こおりやま日本語教室)
5	実践 発表	高校進学ガイダンス終了直後の振り返りの重要性—開発型プロジェクトとしての試み—	原田かおり(山梨県立大学非常勤講師) 斉藤祐美(山梨外国人 인권 ネットワーク・オアシス) 小林信子(ユニタス日本語学校講師) 萩原孝恵(山梨県立大学准教授)
6	実践 発表	発表題目在日インドネシア人子女とその保護者のための高校進学情報提供バイリンガル Web サイトの構築(仮)	佐々木 良造(秋田大学) 助川 泰彦(首都大学東京) 吹原 豊(福岡女子大学)
7	実践 発表	外国人児童の母語を使った在籍学級児童とのことばの交流—多言語会話教材「はなしてみよう」を使った実践—	内門香代子(伊勢崎市立豊受小学校) 古川敦子(大阪教育大学)
8	実践 発表	JSL児童の学びをつなぐ「学習記録」の実践—日本語教室と在籍学級の連携を目指して—	中野裕美子(すみだ国際センター) 安西由香里(墨田区立錦糸小学校) 池上摩希子(早稲田大学)
9	実践 発表	ソーシャルスキルトレーニング(SST)を活用した日本語の学び—学齢後期からの「自立の力」を蓄えるために—	前嶋深雪(相模女子大学 兼任講師) 小林和真(神奈川総合産業高校 定時制教諭)
10	実践 発表	日本語学校による「外国につながる子どもたち」への学習支援教室 実践報告—仙台国際日本語学校の取り組み—	瀬戸稔彦(仙台国際日本語学校) 佐々木葵(仙台国際日本語学校)
11	研究 発表	言語少数派の子どもの体験と教科学習が連動した作文の意義—母語と日本語による教科学習支援から—	滑川 恵理子(大阪大学国際教育交流センター)
12	研究 発表	小学校理科教科書に出現する複合動詞について	関 裕子(筑波大学)
13	研究 発表	年少者用漢字テストの測定結果および年少者用 SPOT との関連性—インターナショナルスクールにおける試行と分析—	河野あかね(つくばインターナショナルスクール)
14	研究 発表	年少者日本語力診断テストの開発—教員の視点からの SPOT と漢字テストに対する妥当性の検証—	酒井たか子・加納千恵子・小林典子(筑波大学)